

# 平成29年度 事業報告書

## 第1 組織の現況と活動報告

### 1. 現況

会員数 8 食品衛生協会

構成員及び業者数 平成30年3月31日現在

協会名	現在構成員数		協会長名
		前年度比	
徳島	3,459	71	松内 雅博
鳴門	775	△ 5	山丸 公夫
小松島	571	△ 4	宮城 弘明
阿南	673	△ 28	江本 憲市
海部郡	367	△ 8	本田 譲
鳴島	700	△ 17	岡田 進
穴吹	507	10	東條 毅
池田	608	9	馬宮 功
計	7,660	28	

### 2. 会議等開催状況

開催年月日	会議名	開催場所
H29.4.10	委託講師打合せ	徳島県建設センター
5.16	監査会	阿波観光ホテル
29	第1回理事会(決算理事会)	ふれあい健康館
6. 7	通常総会・評議員会	阿波観光ホテル
29	「食品営業賠償共済」推進会議	県庁会議室
〃	食品衛生推進員並びに指導員合同研修会	〃
〃	日食協指導員活動特別補助金事業説明会	〃
〃	本部会長表彰審査会	〃
9. 14	食品衛生指導員(FSI)養成講習会	県庁会議室
20	手洗いマイスター認定講習会	県庁会議室
22	第49回事務職員研修会	県庁会議室
10.18	県協会長表彰審査会	県庁会議室
11.17	第52回徳島県食品衛生大会	阿波観光ホテル
12.19	第50回事務職員研修会	徳島県立総合福祉センター
H30.1.24	平成30年度委託業務連絡会議	県職員会館
〃	協会運営等検討会	県職員会館
3.26	第2回理事会(予算理事会)	ふれあい健康館

## 第2 活 動 内 容

### I 食品衛生指導員活動の推進

#### 1. 巡回指導事業

巡回指導を指導員活動の原点として次の諸事業を推進し、自主管理体制の確立を図りました。

##### (1) 営業施設の衛生指導（県委託事業）

徳島県の監視指導計画に基づき、フードスタンプ培地を使用した衛生指導等、食品衛生推進員による営業施設の巡回指導を行いました。

また、施設の一括更新前の事前調査、食品表示の適正化等に関する条例に基づく認定制度を推進するための事前調査を実施しました。

##### (2) 定期巡回指導

毎月20日の「食品衛生の日」に、各支部において定める指導目標により食品衛生指導員による定期巡回指導を実施しました。

##### (3) 食品衛生指導員活動特別補助金事業（日食協）

（公社）日本食品衛生協会が定めた重点指導目標（HACCPの考え方に基づく衛生管理の実施）を重点的に、年2回、食品衛生指導員による巡回指導を行いました。

##### (4) 食中毒ゼロ運動事業

巡回指導等により食中毒ゼロ運動を推進しました。

#### 2. 食品衛生指導員研修事業

食品衛生指導員の資質向上対策等として、次の諸事業を実施しました。

##### (1) 食品衛生推進員指導員合同研修会

開催日 平成29年6月29日(木)  
開催場所 徳島県庁会議室  
内 容 食品の安全確保対策について  
HACCPについて  
栄養表示相談窓口について  
出席者 27名

##### (2) 食品衛生指導員活動特別補助金事業（日食協）説明会

開催日 平成29年6月29日(木)  
開催場所 徳島県庁会議室  
内 容 巡回指導重点指導項目説明等  
出席者 27名

(3) 食品衛生指導員養成講習会

開催日 平成 29 年 9 月 14 日(木)  
開催場所 徳島県庁会議室  
内 容 講習会カリキュラム  
修了者 7 名

(4) 手洗いマイスター認定講習会

開催日 平成 29 年 9 月 20 日(水)  
開催場所 徳島県庁会議室  
内 容 講習会カリキュラム  
修了者 8 名

(5) 第 52 回徳島県食品衛生大会（県委託事業）

開催日 平成 29 年 11 月 17 日(金)  
開催場所 阿波観光ホテル  
内 容 体験発表（3 名：阿南食協・海部郡食協・鴨島食協）  
講演 『食の安全 衛生管理の見える化～HACCP による衛生管理～』  
（公社）日本食品衛生協会 岡本 愛 氏  
意見交換会  
表彰式（食品衛生功労者・食品衛生優良施設等）  
出席者 134 名（消費者を含む）

(6) 指導員だよりの発行

食品衛生指導員へ情報提供するために、平成 30 年 2 月 1 日発行

## II 会員等の資質向上対策事業の推進

### 1. 食品衛生責任者等講習会事業

食品衛生責任者等を対象とした次の事業を計画的に実施しました。

(1) 食品衛生責任者養成講習会（県委託事業）

次の 12 会場で開催し、883 名が講習会を修了しました。

	協会名	開催年月日	開催場所
1	阿南	H29年4月18日	阿南保健所
2	徳島	5月11日	徳島県立中央テクノスクール
3	穴吹	6月30日	穴吹農村環境改善センター
4	海部郡	7月25日	南部総合県民局美波庁舎
5	徳島	8月16日	徳島県立中央テクノスクール
6	池田	9月26日	吉野川ハイウェイオアシス
7	小松島	10月25日	小松島県民サービスセンター
8	徳島	11月8日	徳島県立中央テクノスクール
9	鴨島	12月5日	吉野川保健所
10	穴吹	H30年1月31日	穴吹農村環境改善センター
11	徳島	2月14日	徳島県立中央テクノスクール
12	鳴門	3月14日	鳴門合同庁舎

(2) 食品衛生責任者再教育・衛生講習会（県委託事業）

次の38会場で開催し、1,050名が講習会を受講しました。

	協会名	開催年月日	開催場所		協会名	開催年月日	開催場所
1	徳島	H29年4月27日	ふれあい健康館	1	海部郡	H29年4月13日	旧牟岐小学校
2		7月19日	徳島県立中央テクノスクール	2		7月26日	南部総合県民局美波庁舎
3		10月24日	(AM・PM)	3		9月11日	旧牟岐小学校
4		H30年1月25日	〃	4		H30年1月29日	南部総合県民局美波庁舎
1	鳴門	H29年4月26日	鳴門合同庁舎	1	鴨島	H29年4月27日	吉野川保健所
2		7月27日		2		7月25日	
3		10月30日		3		10月26日	
4		H30年1月26日		4		H30年1月29日	
1	小松島	H29年7月28日	小松島県民サービスセンター	1	穴吹	H29年4月24日	美馬保健所
2		8月3日		2		7月26日	
3		H30年1月22日		3		10月31日	
4		1月29日		4		H30年1月26日	
1	阿南	H29年4月25日	阿南保健所	1	池田	H29年4月25日	三好保健所
2		7月25日	〃	2		7月27日	
3		10月26日	〃	3		10月26日	
4		11月15日	上那賀公民館	4		H30年1月25日	
5		11月16日	那賀町地域交流センター				
6		H30年1月30日	阿南保健所				

(3) 食協だよりを発行

会員に対して情報を提供するために、平成29年7月15日発行

2. 食の安全安心取組宣言推進県民運動事業（県委託事業）

各食品事業者の食の安全安心取組状況を自主的に公開する運動を起こして、自主管理の促進を図りました。

### Ⅲ 食品衛生思想普及事業の推進

1. 消費者を対象とした次の事業を実施しました。

#### (1) 消費者懇談会・手洗い教室の開催

	協会名	開催年月日	開催場所	参加者数
1	徳島	H30年2月20日	徳島県立城西高等学校	32名
2	小松島	H29年12月8日	こまつしま健祥会認定こども園	118名
3	阿南	H29年7月28日	阿南保健所	38名
4	海部郡	H29年8月28日	ピアカライフ	34名
5	海部郡	H29年11月20日	まっちゃん	15名
6	鴨島	H29年11月14日	(旧)吉野川市商工会館	27名
7	穴吹	H29年6月13日	美馬保健所	36名
8	穴吹	H29年6月21日	穴吹町農村環境改善センター	24名
9	池田	H29年11月15日	三好保健所	27名

#### (2) 一日食品衛生相談窓口・街頭啓発の開催

	協会名	開催年月日	開催場所		協会名	開催年月日	開催場所
1 2	徳島	H29年8月4日 H29年10月19日	徳島駅前 イオンモール徳島		海部郡		
1	鳴門	H30年1月27日	うずしお会館	1 2	鴨島	H29年8月24日 H30年2月15日	J A夢市場 御所の郷
1 2	小松島	H29年8月3日 H30年1月22日	キョーエイ小松島店 キョーエイ小松島店		穴吹		
1 2	阿南	H29年8月28日 H29年11月18日	ザ・ビッグ阿南店 アグリあなんJA祭	1 2	池田	H29年10月17日	フレスポ阿波池田店

### Ⅳ 食中毒予防運動事業の推進

1. 8月の「食品衛生月間」に、消費者や営業者を対象とした広報活動事業を推進して食中毒予防に努めました。
2. (公社)日本食品衛生協会の11月から1月の3か月間「ノロウイルス食中毒予防強化期間」事業。この期間に巡回指導でのパンフレット等の配布、消費者・事業者のための講習会の実施等、ノロウイルス食中毒予防啓発に努めました。
3. (公社)日本食品衛生協会の「食の安心・安全五つ星」事業実施にあたり、当事業初の五つ星店の認定セレモニーを開催し、消費者に対して食中毒予防また協会活動のPRに努めました。
4. 健康保菌者の早期発見のために、保菌者検索事業(検便)を実施しました。
5. 広報車による食中毒予防の広報を行いました。

## V 共済事業の推進

消費者保護と会員の福利厚生を図るため、指導員活動として位置付けて、食品営業賠償共済また火災共済の加入推進を図りました。

1. 食品営業賠償共済 加入件数 3,854 件 (あんしんフード君 842 件)
2. 火災共済 加入口数 2,080 口

## VI 表彰事業の推進

食品衛生の向上発展に功績のあった者、また施設改善等で他の模範となる優良施設等を表彰しました。

## VII 協会職員の研修事業の推進

次のとおり、協会職員の研修会を実施しました。

平成 29 年 9 月 22 日(金) 徳島県庁会議室 参加者 12 名

平成 29 年 12 月 19 日(火) 徳島県立総合福祉センター 参加者 9 名

## VIII 内部統制システムの概要について

1. 理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制の運営状況について  
理事会は法令、定款及び理事会内規等に従い、重要事項を決定するとともに理事の職務の執行を監督する。
2. 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する事項について  
理事の職務執行は、法令及び定款諸規程に基づいて行われ、その職務執行に係る情報は理事会規程等に基づき、理事会議事録に記載され、その保存・管理は、文書管理規程等に基づき適切に保存及び管理する。
3. 業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要  
理事等の職務執行が適正に行われていることを確認する体制を整え、その状況について不備がないことを適宜確認する。

## IX 附属明細書について

事業報告についてはその内容を補足すべき重要な事項がないため、附属明細書は作成していない。